

Sharing Meals
(食事を一緒にすること)

P.15

もしあなたが海外へ行くなら、その国と人たちと仲良くたって行くために最も重要なことはなんだろう。

【文章構造: to+動詞の原形】

what is the most important **thing to get** along well with people there?

to+動詞の原形で、本文のように「～するための」という形容詞の用法になる。

これを不定詞の形容詞的用法という。

この文では、to get (along~)が直前の thing を修飾している。

言葉だろうか？

そう、それがなくては、意思疎通はほとんど不可能である。

礼儀だろうか？

そう、もしあなたがそれらを知らなければ、その国の人たちの気持ちを傷つけ、問題になるかもしれない。

しかし、食事を一緒にするのはどうだろうか？

【文章構造: 動名詞】

But what about **sharing** meals?

動詞の原形+ing 形で「～すること」という名詞を表す。

名詞であるので、主語・目的語・補語などになりうる。

殆どの方はそれを重視しないが、それはまた大変重要なことだ。

【文章構造: S+V+C の文】

~, but **it is** also very **important.**

S V C

S+V+C の文では、C が S の性質や状態を表す補語であるため、必ず S=C の関係が成り立つ。

母国を離れると食事を共のすることは、単に食事をするだけにとどまらない。

それは、言葉のようなものである。

ただ「あなたにお会いできてうれしいです」というだけでなく、コミュニケーションは容易になるだろう。

そうして多くの場合、お互いをより良く知るようになるものだ。

【WORDS】

get along	〔熟語〕	うまくやっっていく
impossible	〔形容詞〕	不可能な
What about...?	〔熟語〕	…はどうだろうか？
share	〔動詞〕	共有する
think much of ...	〔熟語〕	…を重視する
a kind of ...	〔熟語〕	…のようなもの